

IRB番号「2023-GB-122」

研究課題名「PAP flapによる乳房再建における静脈吻合数の検討」

1. 研究の対象

2018年4月～2023年6月に当院でPAP flapによる乳房再建の手術を受けられた方

2. 研究の目的・方法

うっ血予防のために静脈を1本つなぐか2本つなぐかはこれまでも議論されてきた。しかし皮弁の種類によって静脈の灌流域が異なるため、皮弁ごとの特性を踏まえた検討が必要である。profunda femoris artery perforator (PAP) flapは乳房再建における有用な二次的選択肢であるが、PAP flapの静脈吻合数と術後うっ血の関係に関してはこれまで検討されておらず、推奨される静脈吻合数は不明である。PAP flapによる乳房再建症例を対象に、術後静脈うっ血の発生率について、静脈吻合数を後ろ向きにカルテから調査し、その差異を評価する。

3. 研究期間

承認日 ～ 2025年03月31日

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究に用いる下記の試料・情報につきましては、倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、個人が特定されないように適切に匿名化処理を行った上で取り扱っています。

情報：静脈吻合数と術後うっ血、再手術の有無

試料：用いない

お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人 がん研究会有明病院
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号
研究責任者 形成外科 部長 矢野 智之
連絡先：電話番号03-3520-0111(代表) FAX番号03-3520-0141